令和4年度 グリーン経営環境行動活動状況について(公表)

現状把握と課題項目	目標	令和4年度:具体的な取り組み方針と取り組み内容		令和5年度:今後の取り組み方針		
環境保全のための仕	環境教育の促	<取組方針>	<取組方針>			
組み・体制の整備	進	職員に対して、環境関連法規制等の内容を定期的に周知し環境保全意識の向上を図る。	グリーン経営の進め方を活用し、活動の浸透を図る。			
		取組内容]			
		・エコ通勤の呼びかけ/ノーマイカーデーの実施				
		・掲示物による環境情報の伝達				
			1			
エコドライブの実施	燃費向上:	<取組方針>	<取組方針>			
	基準年度比	「アイドリングストップの励行」	令和元年度を基	基準年度とし、これを下回ら	ないよう、燃費効率の向上を目指す。	
	1%の向上	車庫内における暖機運転は原則 10 分以内とする。/起終点では原則としてエンジンを停止する。	【基準年度の燃	費:2.119km/0】		
	※令和3年度	停車するときは原則としてエンジンを停止する。	研修や資料提供	を通し、エコドライブへの即	取り組みを進めているところである	
	より令和元年	取組内容	が従来の燃費目	標には至っていない。		
	度の燃費を下	・アイドリングストップ 7 か条の掲示	ストップ&ゴー	が多い路線バスの特性上、	大幅な燃費の向上は難しいという面がある	
	回らないよ	・「見える化(視覚化)」で燃費向上推進	が、0.01km/0で	も向上するよう継続的な活!	動を行う。	
	う、燃費効率	・終点場所(JR伊丹)に省エネ運転啓発看板を設置(継続)				
	の向上を目指			び走行距離、燃費の推移は見	以下のとおり。(乗合)	
	す。	「エコドライブの励行」	《参考》	T		
		急発進、急加速、急ブレーキを控える/早めのシフトアップをする。/等速運転をする。/空吹かしを		令和元年度(基準年度)	令和 4 年度	
		しない。/エアコンの設定温度を控えめにする。	軽油使用量	1,571,6920	1,411,2300	
		取組内容	走行距離	3,329,822.1km	2,988,023.9km	
		・点呼時、運行管理者によるエコドライブの注意喚起	10当り	2.119km/ℓ	2.117km/ℓ	
			走行距離			
		「職員への情報提供」	燃費向上	_%	99.9%	
		職員広報、掲示板をとおして適時に情報提供をする。	基準年度比			
		環境に関する啓発資料を配布する。			基準年度比 100.05	
		取組内容		月ごと軽		
		・新人運転手へのグリーン経営研修	4月	5月 6月 7月 8月 9月	(km/ℓ) 10月 11月 12月 1月 2月 3月 年度の燃費	
		・NOx・PM 法、兵庫県条例に関する資料配付	基準年 (令和元年度) 2.31	2.16 1.99 1.87 1.74 1.85	2.14 2.3 2.3 2.33 2.32 2.39 2.119	
			令和 3 年度 2.35	2.28 2.02 1.78 1.80 1.75	1.95 2.30 2.30 2.33 2.33 2.34 2.138	
			令和4年度 2.29	2.20 1.96 1.77 1.77 1.87	2.19 2.32 2.31 2.33 2.35 2.37 2.120	
			【令和3年度か	らの基準燃費】		
			基準年 4月	5月 6月 7月 8月 9月	(km/ℓ) 10月 11月 12月 1月 2月 3月 年度の燃費	
			令和元年度 2.31	2.16 1.99 1.87 1.74 1.85	2.14 2.30 2.30 2.33 2.32 2.39 2.119	
			※基準年…令和	2 年度までは伊丹市交通事業	業経営戦略≪前期 5 ヵ年行動計画≫(第 3	
			次ア	クションプラン)における燃	然費目標として、平成 26 年度比 1%の改善	
			と設定	定していることにより平成2	26年度を基準年度としていたが、令和3年	
			度よ	り、令和元年度を基準とする	5	

令和4年度 グリーン経営環境行動活動状況について(公表)

現状把握と課題項目	目標	令和4年度:具体的な取り組み方針と取り組み内容	令和5年度:今後の取り組み方針
低公害車の導入		<環境方針> 環境に適合した低公害車等を導入する。 取組内容 ・最新規制値(NOx・PM 法)に適合低燃費かつ低排出ガス認定車 5 両を新規導入。 ・電気バス 2 両を新規導入。(令和 5 年 5 月から試験運行開始)	〈環境方針〉 平成 24 年 11 月に全車が低排出ガス規制適合車となった。令和 5 年度も引き続き低燃費かつ低排出ガス認定車を導入する予定。 (※注) グリーン経営認証制度では、次の自動車を「低公害車」という。 天然ガス自動車/電気自動車/ハイブリッド自動車/メタノール自動車/低排出ガス認定車/アイドリングストップ装着車等
自動車の点検、整備		<取組方針> 独自の基準により点検・整備を実施する。 取組内容 ・法定点検に加え、全車両自主点検(1回/月)を含む定期点検整備の実施 「主な自主点検箇所」 エアフィルター清掃/エンジンオイル点検又は交換 タイヤ空気圧点検/クーラーフィルター清掃/エア漏れ点検 ・全車両クーラーの点検実施(1回/年、夏季直前) ・オパシメーター(光透過式スモーク測定器)による排出ガス中の有害物質濃度測定(2回/年)	〈取組方針〉 法定点検整備に加え、独自の基準により自主点検を含む定期点検整備を継続し、お客様に安全に安心してご乗車いただける車両整備に努める。
廃棄物の適正処理お よびリサイクルの推 進			

令和4年度 グリーン経営環境行動活動状況について(公表)

【任意項目】

現状把握と課題項目	目標	令和4年度:具体的な取組方針と取組内容	令和5年度:今後の取組方針
現状把握と課題項目 社会とのコミュニケ ーションの推進		令和4年度:具体的な取組方針と取組内容 <取組方針> 各種催事や地域、小学校に出向いて、バスの利用促進や環境保全に関する啓発に努める。 取組み内容 ・主に小学生を対象とした出前講座を実施 →市内の小学校7校で開催し、合計775名が参加 ・伊丹まちなかバルに参画 →バルチケットに大人ひとり100円で乗車できる「割引乗車券」を付与	令和5年度:今後の取組方針 <取組方針> 各種催事や地域、小学校等に出向いて、バスの利用促進や環境保全に関する啓発活動 を促進する。 ・令和4年度実施の出前講座の様子